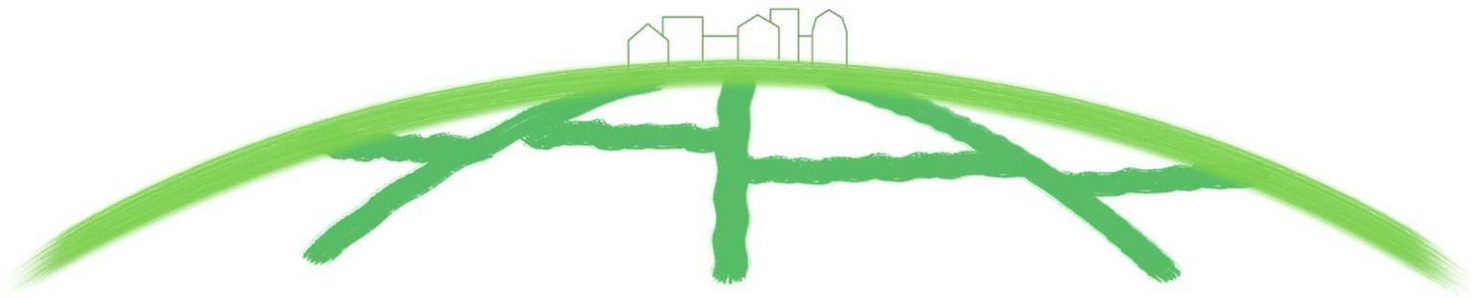
中標津町都市計画マスタープラン

地域別構想活動報告書

～地域がつなげるまちづくり～



令和２年３月

中 標 津 町

はじめに

町民の皆様には日頃より中標津町の都市計画行政に、ご理解、ご協力をいただいておりますことに感謝申し上げます。

平成２３年度に策定しました都市計画マスタープランにおいて、地域の特性を踏まえた街づくりを進めるため、また、町民が身近な地域のまちづくりに自発的に関わるための構想として『地域別の街づくり構想』を策定しております。

現在、当町ではこの地域別の街づくり構想に基づき、中心部地域、西部地域、西町地域の３つの地域で街づくり協議会が設立され、地域のまちづくり活動を行っております。

この報告書はそれらの取り組み内容を各街づくり協議会より報告を頂き作成したものです。町民が身近な地域のまちづくりに自発的に関わっているこれらの取り組みを町民の皆様に広く知っていただき、今後の地域づくりに役立てていただくと共に、更なる活動の広がりを期待しております。

地域の取り組みに少しでも多くの人が関わることで、住み良いまちを次の世代につなげていくことができると考えております。

各地域における積極的な取り組みを是非ご覧ください。

建設水道部都市住宅課長

目　　次

１．中心部地域街づくり協議会活動報告（Ｐ１～）

２．西部地域まちづくり協議会活動報告（Ｐ４～）

３．西町・川西街づくり協議会報告（Ｐ８～）

中心部地域街づくり協議会

中心部地域では平成２３年１１月より、中心部地域９町内会（栄・中央・日の出・旭第１・旭第２・第１宮下・第２宮下・末広・清泉）が一体となって都市マスに基づく「歴史と文化の薫る賑わいの街づくり」の実現に向け、行政と連携、協働し、住みよい地域づくりを推進することを目的とする『中心部地域街づくり協議会』を設立し、活動を続けています。

令和元年度　中心部地域街づくり協議会の取り組みについて

中心市街地の賑わいのため、令和元年度は『南３丁目通り花壇整備事業』と『冬のライトアップ事業（イルミネーション、アイスキャンドル)』を実施しました。

①７月１１日（木）　第１回協議会開催

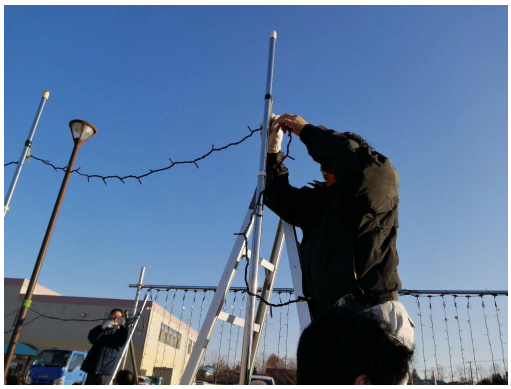
前年度の事業報告と今後の執行体制、今年度の事業計画、新しいイベントについて協議しました。

今年度の事業計画としては、南３丁目通りの花壇整備支援と、引き続き冬のライトアップ事業に取り組むことになりました。

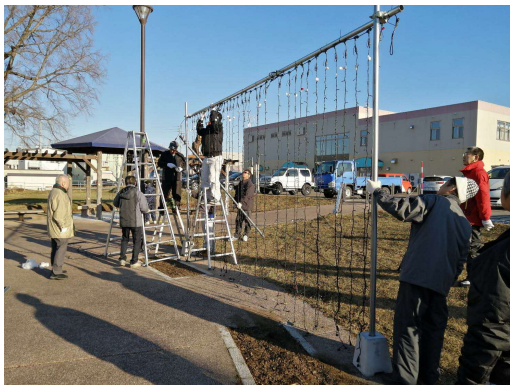
②冬のライトアップ事業【イルミネーション】（１２月７日（土))

毎年恒例となっている冬のライトアップ事業として、親水広場にイルミネーションを設置しました。

パーゴラにイルミネーションをつけていきます。



通路の片側に立てたポールにイルミネーションをつけて光の道を作ります。



単管をつなぎ合わせて、メインとなるイルミネーションのカーテンを作ります。とても寒い中、みんなで協力して設置しました。

その日の夜にライトアップ。親水広場を明るく照らし、歩く楽しみを創出しました。

③冬のライトアップ事業【キャンドル】（２月７日（金）、８日（土））

冬まつりの前日、なかまっぷに集合してキャンドルの設置を行いました。寒い中、ビンにキャンドルを入れて、点灯していきます。

次の日も同様にキャンドルに火をつけ、温かい火の光で親水広場を明るく彩りました。

＜今後の活動について＞

新たな事業については引き続き検討していきたいと考えています。また、今年度より始めた南３丁目通りの花壇整備に対する支援や、ライトアップ事業についても引き続き取り組んでいきたいと考えています。

まちの中心部が元気になることで、まち全体を元気にする。そんな取り組みを今後も行っていきます。

西部地域まちづくり協議会

西部地域では平成 24 年 4 月より西部地域４町内会（緑町、西泉、南泉、泉中央）が一体となって都市マスに基づく「緑豊かな環境のなかで健康に暮らせるまちづくり」の実現に向け、協議会を立ち上げました。

令和元年度　西部地域まちづくり協議会の取り組みについて

令和元年度は８回目となる「親子たこづくりたこあげ大会」を運動公園にて開催しました。また、中標津小学校運営協議会と協力して「真冬の災害避難所体験」を開催しました。さらに継続して沿道の花壇の整備、草刈等も行い、地域の環境整備も行いました。

〇沿道環境整備（5 月）

それぞれの町内会や団体で、沿道や小学校周辺の環境整備を実施しました。

〇第８回　親子たこづくりたこあげ大会（運動公園　10/20(日)開催）

今年度も引き続き、親子たこづくりたこあげ大会を開催することが決まり、10 月 20 日開催に向けての準備を進めました。

１０月１４日（月）

今年度も指導員としてお世話になるいずみクラブさんが、凧作り指南教室で作り方の復習をしました。

１０月１５日（火）

全体会議で状況等の説明と事前の最終確認を行いました。

１０月１９日（土）

大会を明日に控え、会場の設営をしました。

１０月２１日（日）

前日には雨が降っていたため開催が危ぶまれましたが、当日は雨が止み、無事に開催することができました。

受付で参加者にはたこキットとパンを配布し、室内でいずみクラブさんに教えてもらいながらたこづくりを行います。

11 時からスケートリンクに移動して開会式。高村会長と天野都市住宅課長、そして中司道議より挨拶の後、みんなで集合写真を撮影しました。今年はスタッフも含めて約 130 名が参加しました。

開会式の後は自由時間。みんなで凧を揚げていきます。例年より強い風が吹いていたため、高く上がっていきました。

恒例となっている大凧チャレンジ！強い風に煽られ、なかなか安定して揚げることができませんでした。

今年は最初こそ曇り空でしたが、徐々に風が吹き始めたため、青空の中でたこあげ大会を終えることができました。

１１月９日（土）

泉中央集会室にて反省会を実施しました。当日撮影したビデオや写真を流しながら歓談し、和やかな雰囲気で親睦を深めました。

〇真冬の災害避難所体験（中標津小学校　2/16(土)開催）

年が明けてからは、中標津小学校運営協議会と連携して「真冬の災害避難所体験」を行いました。

昨年度に改正されたハザードマップを参考にして図上避難訓練や、ビニール袋を使った炊き出し、段ボールベッドの組み立てなどを行い、学校と地域住民一緒に学びました。

＜今後の活動について＞

親子たこづくりたこあげ大会は今後も継続していきたいと考えています。大人から子供までみんなが楽しめる世代間交流のきっかけとなったたこあげ大会をきっかけに、町内会同士のつながりも出来て、さらには地域と学校の連携も出来たと思います。

これからの町内会の役割は、変化しつつも、地域にとって重要なものであると考えています。地域の連携強化と助け合いにより、緑豊かな環境のなかで健康に暮らせるまちづくりの実現へ向けて取り組んでいきます。

西町・川西街づくり協議会

西町町内会と川西町内会では、町の都市マスに基づく「緑豊かな環境を暮らしの中に活かす街づくり」を共通の目標に、その実現に向けた取り組みを進めるため、『西町・川西街づくり協議会』を平成23年7月に設立し、活動を続けております。

その第一歩として『西町・川西　緑の名所１６のマップ』を1,500部作成（平成23年8月～平成24年5月）し、両町内会はもとより、広く町内に発信しました。

令和元年度　西町・川西街づくり協議会の取り組みについて

「緑豊かな環境を暮らしの中に活かす街づくり」の実現に向けて、地道な取り組みを続けています。

＜今後の活動について＞

今年度は表立った活動できませんでしたが、次年度からは今までのように桜の苗木の育樹作業や、花の寄せ植えなど、地域の人達が参加しやすい事業を地道に続けていきたいと考えています。緑豊かな環境を暮らしの中に活かす街づくりに繋がるよう「学習、実践、継続」をキーワードに取り組んでいきたいと考えています。